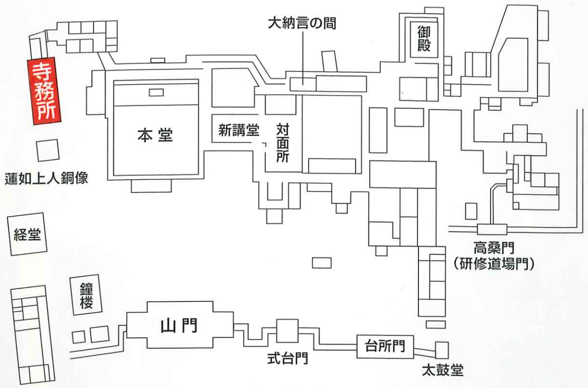
真宗大谷派　城端別院

善徳寺

文明年間（一四七〇年頃）本願寺第八代蓮如上人のおすすめにより開基され、以来数百年に亘り念仏の心を越中の人々と共に守り続けている。

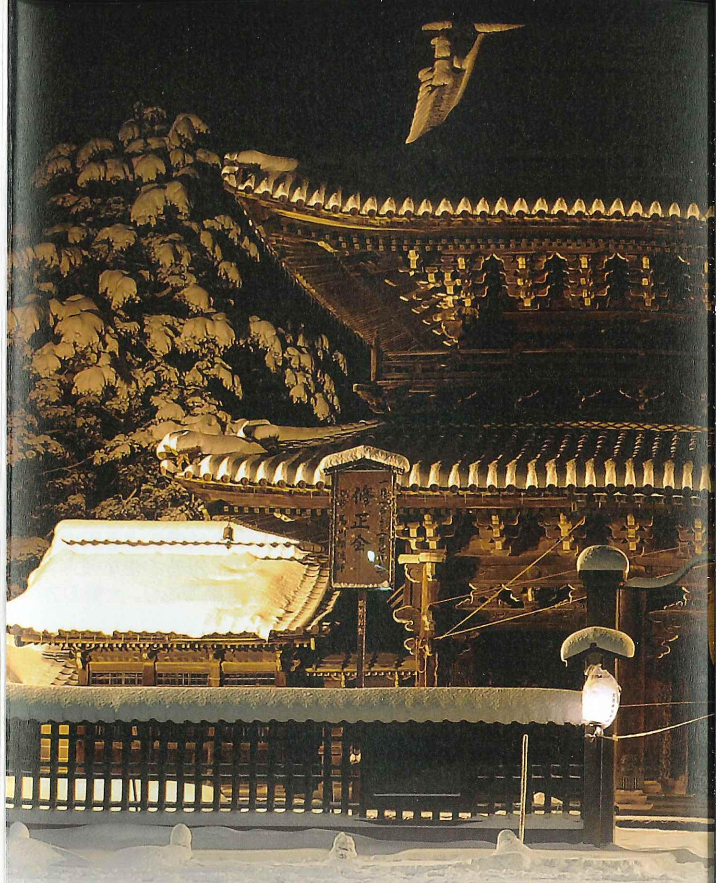
境内案内図



アクセス

JR城端線「城端駅」より ……… 徒歩約10分
高速「福光インター」より …………… 約５分

真宗大谷派　城端別院　善徳寺
〒939-1863　富山県南砺市城端405
TEL 0763-62-0026　FAX 0763-62-3682
URL http://www.zentokuji.jp



行事案内

毎日の行事

午前６時半　晨朝勤行・法話
午後２時　常例勤行・法話

毎月の行事

18日　午後１時半　大谷婦人会定例講座
20日　午後２時　佛教講座

年間の行事

１月１日より１週間　修正会
春分の日前後１週間　春季彼岸会
５月22日より25日迄　蓮如上人御忌法要
７月22日より28日迄　虫干法会
８月14日より16日迄　盂蘭盆会
秋分の日前後１週間　秋季彼岸会
11月12日より15日迄　報恩講

法話は365日欠かすこと無く行っております。
いつでも気軽にお立ち寄り下さい。
またの御参詣を城端別院一同心よりお待ちしております。

彌陀の名をききうることのあるならば南無阿彌陀佛とたのめみなひと

蓮如上人

空勝僧都　御木像・軍配

本願寺と織田信長が戦った石山合戦では、東西分派により東本願寺を開創した教如上人を支援するところが大きかった。
城端別院には合戦の際の空勝のはたらきに感謝した教如上人が贈ったとされる軍配が伝えられている。この像は虫干法会に御開帳される。

修正会

1月1日午前0時半より献杯式並びに修正会が本堂にて勤められる。献杯式の際には参詣の門信徒に甘酒が振る舞われ、御本尊に新年のご挨拶をみんなでお勤めする。鏡餅は九重一対、第十八願になぞらえる。

ふるさとかるた
「となみ野紀行」より

蓮如上人の腰掛石

中河内集落で蓮如上人が腰掛けておられた石である。集落が永く仏法の教えと共に守り伝えてきたが、ダム建設で廃村となり、信心深い集落の人びとは、この石を蓮如上人開基の城端別院へ預けた。妊婦あるいは関係深い人がこの石に腰掛けると、安産できるという有難い言い伝えもある。

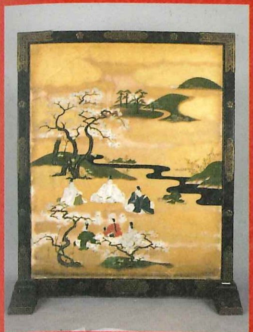
晨朝勤行・法話
常例勤行・法話

善徳寺では毎朝6時半と午後2時から365日かかすことなくお勤めと御法話があがる。城端町民だけでなく、県内外からも多くの門信徒が聴聞に訪れる。

報恩講

如来大悲の恩徳を仰ぎ、親鸞聖人の遺徳をしのんで毎年いとなまれる。城端別院では毎年11月12日より15日までの3昼夜の期間勤修する。15日午前中には、本山御鍵役によって帰敬式（おかみそり）が行われ、多くの仏弟子が誕生している。

所蔵宝物


狩野柳雪 作「桜遊楽図衝立」

九代治五右衛門雄蔵 作「彩漆鯰模様手付盃盆」

唐草笹紋脇御膳

唐草梅鉢紋挟箱

柳宗悦 作「五行物」

岩城信嘉 作「酒呑鬼図」

唐草梅鉢紋乗駕籠

貝合